

三年生干潟体験

文責 白井・河野・松井

2016年10月26日(水)に千葉県習志野市にある谷津干潟にて、大気圏・水圏環境研究室に配属となった三年生の干潟歩行演習を行いました。内容は実際に干潟に入り、歩いてもらうことです。

谷津干潟は、面積約40.1ha、平均水深約0.8mの潟湖干潟で、谷津川と高瀬川の2河川で海水交換を行っています。1993年にはラムサール条約に登録されています。大気圏・水圏環境研究室では、この世界的にも重要な湿地である谷津干潟に関連した研究を行っています。

本演習の目的は、三年生に谷津干潟に実際に入ってもらうことで、干潟の全景・概要を把握し、研究室で取り組んでいる研究内容を理解してもらうことにあります。また、干潟に関連した研究を行うにあたっては、姿勢を大きく崩すことなく干潟内を歩ける必要があるため、干潟研究を行う上での適正もみえています。



四年生が三年生を大学から干潟まで案内し、到着後、干潟での歩行方法の説明をしました。



その後、いくつかのグループに分かれ、胴長を穿いて順番に干潟内を歩きました。干潟内では四年生が待機しており、三年生はその地点まで行き往復します。



今年は、三年生20人のほとんどが補助なしで干潟を歩くことができました。当日は潮位が高く歩きやすい状況であったため、スムーズに体験を実施することができました。三年生、四年生のみなさんお疲れ様でした。

